

中津川市
博物館
だより

恵那山

2021
Vol.22, No.

1



第39回 私の展示室

北陸地方の化石

会期：3月27日(土)～9月5日(日)

会場：鉱物博物館 企画展示室

エダワカレシダ
Cladophlebis sp.
中生代ジュラ紀後期
写真上下約6cm

福井県大野市和泉産

鉱物博物館

第39回私の展示室 北陸地方の化石

9月5日(日)まで

岐阜県が接する北陸3県、福井県・石川県・富山県には、古生代・中生代から新生代までの地層が分布し、よく知られた化石産地がいくつもあります。

瑞浪市化石博物館友の会のメンバーが、会の活動で訪れた産地で採集した化石標本を、地域ごとに展示します。

- 会 期／3月27日(土)～9月5日(日)
- 会 場／鉱物博物館 企画展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／5月16日(日)



アオザメの歯
Isurus desori
新生代新第三紀中新世
長さ約3cm
石川県羽咋郡志賀町産



イシオカシパン(ウニ)
Echinarachnius ishioi
新生代第四紀更新世
径約6.5cm
富山県小矢部市田川産



異常巻きのアンモナイト
Parapatoceras sp.
中生代ジュラ紀後期
化石上下約4cm
福井県大野市下山産

(大林)

中山道歴史資料館

企画展 中津川の黎明から中世～遺物からみるヒト・モノの移動～

10月3日(日)まで

これまで当館では、中山道や中津川宿を中心に、江戸時代・明治時代以降を題材とした企画展を開催してきました。しかし、当然のことながら、街道も宿場も一夜にして成ったのではなく、その形成までには途方もない歴史の積み重ねと、ヒトやモノの行き来がありました。

今回の企画展は、発掘調査等の成果を通して、文字に残らない過去の人々の足跡にも目を向けようというものです。旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古代、中世…と見ていく中で、中山道・中津川宿成立の背景に数千、数万年にも及ぶ時間の蓄積があったことを感じていただけたら幸いです。

今回初めて展示する青木^{よき}斧戸^ど線関連発掘調査の出土品をはじめ、これまであまり目に触れることのなかった中津川市の考古資料をぜひご覧ください。

- 会 期／3月30日(火)～10月3日(日)
- 会 場／中山道歴史資料館 第1展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／4月4日(日)・5月2日(日)
5月16日(日)・6月6日(日)



青木遺跡出土の土師器と須恵器
(古墳時代終末期から奈良時代初め頃)
(中津川市所蔵)

(熊崎)

前田青邨展（仮称）

6月26日（土）から

スケッチや本画の収蔵作品を中心に、青邨画伯と中津川の繋がりを紹介する展覧会です。作品や資料を通じて、青邨の交友や人となりを紹介しします。スケッチポイントが、現在の中津川のどこなのか？なども紹介しします。

- 会 期／6月26日（土）～7月25日（日）
- 会 場／苗木遠山史料館 特別展示室〈2F〉
- 関連の催し／土曜教室
講師／上田智美（学芸員）
日時／6月12日（土）13:30～15:30
＊詳しくは4ページをご参照ください
- 休館日／毎週月曜日（詳しくは8ページをご参照ください）



過去の前田青邨展の様子（平成30年）



中津川市旭ヶ丘公園にてスケッチする前田青邨

（上田）

東山魁夷心の旅路館

第Ⅰ期展 郷愁一ふるさとの風景

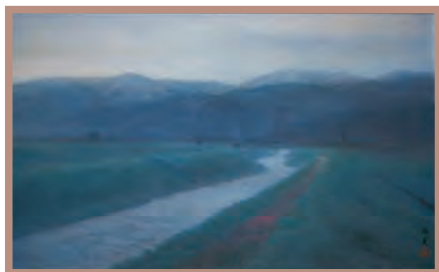
6月15日（火）まで

東山魁夷は、日本の根源的な故郷の姿をきれいな山水風景や古都に見出しました。

京都や奈良を中心に、日本人の根底に流れる心の故郷を想わせるような哀愁と懐かしさ漂う作品を紹介しします。

- 会 期／3月25日（木）～6月15日（火）
- 会 場／東山魁夷心の旅路館
- 休館日／毎週水曜日（詳しくは8ページをご参照ください）
- 入館無料日／5月16日（日）

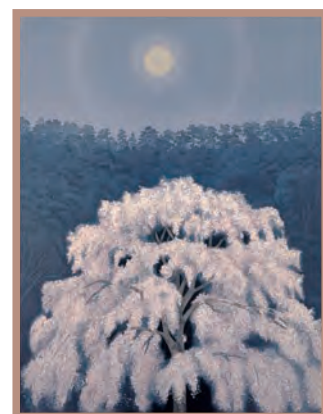
（入曽）



郷愁（岩絵具方式特殊印刷）



落柿舎〈習作〉（セリグラフ）



花明り（リトグラフ）

熊谷榎つけちギャラリー

第Ⅰ期展 中津川の表現者たち①（福岡）展

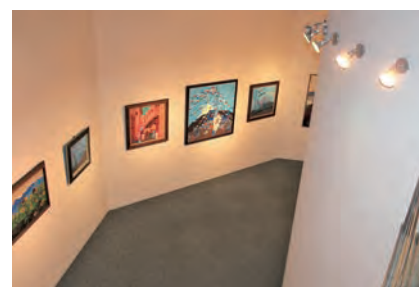
4月16日（金）から

令和2年の福岡郷土資料館解体に伴い、福岡地域で長年大切に収蔵されてきた作品を改めて調査いたしました。今回はこれらの収蔵作品のなかから、瀬戸内平（切り絵）や松原鐵之（油彩）、装丁作家の長瀬宝（焼き絵）など福岡地域にゆかりの作家作品を選びすぐり紹介しします。

瀬戸内平は、小中学校で教員として美術を指導する傍ら、社会科の教科書の表紙や挿絵を手掛けたり、退職後は切り絵の講師を務めるなど、地域の文化振興にも貢献しました。どの作品も福岡郷土資料館以外では初の展示となります。ぜひご来場ください。

- 会 期／4月16日（金）～6月20日（日）
- 会 場／熊谷榎つけちギャラリー
- 開館日／金・土・日および国民の祝休日
- 入館無料日／4月3日（土）・5月3日（月・祝）・5月16日（日）

（上田）



展示室風景

- 各教室・講座の申込方法など詳細は、各館のご案内をご参照ください。
- 各館の連絡先は8ページをご参照ください。

凡例



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催し・予定が変更・中止になる場合があります。
最新情報は各館にお問い合わせください。

博物館へ行こう！

5月16日(日) 国際博物館の日記念事業
入館無料デー

毎年5月18日は国際博物館の日です。これを記念して各国の博物館では記念事業が開催されます。市内6館もみなさんに楽しんでいただけるイベントを行います。ぜひ、市内の博物館へおでかけください。

- 期日 5月16日(日) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
- 市内対象施設：苗木遠山史料館・中山道歴史資料館・子ども科学館・鉱物博物館・東山魁夷心の旅路館
熊谷樫つけちギャラリー
- 催し 苗木遠山史料館：クイズラリー(ちょっぴりプレゼント)
中山道歴史資料館：クイズラリー(先着50名様にプレゼント)
子ども科学館：ミニプラネタリウム上映、太陽望遠鏡による太陽観察、手作りミニホバークラフト試乗
ロボットに乗って遊ぼう、プログラミングロボット体験、お子さん全員に手作りのおみやげ
鉱物博物館：ジェムストーンさがし、水晶さがし
東山魁夷心の旅路館：アートポスタープレゼント(先着30名様)

*催しは予定です
*催しの中には有料のものや開催時間の限られているものがございますので、詳しくは各館にお問い合わせください。

「国際博物館の日」は、国際博物館会議(ICOM)により提唱されています。
毎年5月18日を「国際博物館の日」とし、博物館が社会に果たす役割について広く市民にアピールしています。



国際博物館の日のポスター(2021年版)

苗木遠山史料館



金曜講座 史料館調査報告

史料館文書でわかった内容を紹介します。

- 講師：調査員 千早保之

開催日	第1回5/21(金) 奇数月第三金曜日(隔月)		
時間	13:30~15:30	対象	一般
定員	12名	費用	資料代 250円
申込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		



古文書教室 史料館文書を読む

遠山家古文書を解説しながら、みんなで学んでいく教室です。

- 担当：調査員 加藤宣義、千早保之

開催日	第1回4/24(土)、第2回5/22(土)、第3回6/26(土) 毎月第四土曜日		
時間	13:30~15:00	対象	一般
定員	12名	費用	年間1,000円
申込	開催日まで随時受付、先着順、途中の回からの参加可		
その他	持物：筆記具、くずし字用例辞典		



土曜講座 第1回「前田青邨(仮称)」

- 講師：学芸員 上田智美

開催日	6/12(土)		
時間	13:30~15:30	対象	一般
定員	12名	費用	無料
申込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		



文学講座 島崎藤村文学

木曾の文豪・島崎藤村の生涯と作品を学びます。

■講師：館長 西村友孝

開催日	第1回4/21(水)、第2回5/19(水)、第3回6/16(水) 毎月第三水曜日		
時 間	13:30~14:30	対 象	一般
定 員	14名	費 用	1回 250円
申 込	開催日の1週間前まで随時受付、先着順 途中の回からの参加可		



古文書講座 史料にみる江戸幕末史

ペリー来航から王政復古に至る幕末期の主な出来事を史料に基づいて解説します。

■講師：仁科吉介

開催日	A班 毎月第二水曜日 第1回4/14、第2回5/12、第3回6/9		
	B班 毎月第四水曜日 第1回4/28、第2回5/26、第3回6/23		
時 間	13:30~14:30	対 象	一般
定 員	各班14名	費 用	1回 250円
申 込	開催日の1週間前まで随時受付、先着順 途中の回からの参加可		

子ども科学館

★ スターウォーズのようなライトセーバーをつくろう

LEDを入れた発泡ウレタンの光る剣をつくります。

開催日	時 間	対象	定員	費用	講 師	申込
5/22(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	500円	山内健治さん	締切 5/14



スターウォーズのような
ライトセーバーをつくろう

★ パタパタ飛行機をつくろう

鳥のように羽をはばたかせて飛ぶ飛行機をつくります。

開催日	時 間	対象	定員	費用	講 師	申込
6/12(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	650円	磯貝勝行さん	締切 6/4



パタパタ飛行機をつくろう

- 定員を超えた場合は抽選です。
- 抽選に当たった方には電話で連絡します。(不在の場合は、次の方が当選になることもあります。)
- 小学校3年生以下の参加には、大人の付き添いをお願いします。
- 費用は変更になる場合があります。

鉱物博物館



石割体験

地質の日記念事業

恐竜が絶滅する前にできた石を割ってみよう。かたい石があなたの手でまっぴたつ！プロの技も必見です。

開催日	時 間	対 象	定員	費用	講 師	申込	そ の 他
5/3 (月・祝)	13:30~14:30	小学生以上	30名	無料	中根石材	当日受付 整理券配布	友の会共催



石割体験



地質をより身近に感じ、理解を深めることを目的として設けられた「地質の日」(毎年5月10日)の記念事業です。



古代人のアクセサリー「まが玉」をつくろう

滑石というやわらかい石で「まが玉」をつくります。まが玉についてのミニ学習もあります。

開催日	時 間	対 象	定員	費用	講 師	申込	そ の 他
6/13(日)	10:00～12:00	小学生以上	6名	500円	職 員	5/13～ 5/28 抽選	小3以下は保護者同伴で 持物：古タオル、エプロン



古代人のアクセサリー「まが玉」をつくろう



夜明けの森こんもり山プロジェクト

夜明けの森をフィールドに、年4回の活動を通して自然や森との付き合い方を楽しく学びます。
2021年の年間テーマは「旅するこんもり山」です。

■講師：赤尾友和さん・瀬戸正紀さん・小林英子さん・大嶋直子さん

開催日	第1回	5/29(土)	「こんもり山ミステリーツアー」
	第2回	8/7(土)	「こんもり山源流ツアー」
	第3回	10/30(土)	「こんもり山ふーにゅうツアー」
	第4回	2022/2/5(土)	「こんもり山スカイツアー」
時 間	9:30～12:00(予定)		
対 象	4回とおして参加できる小学生以上の親子 ※子どもだけの場合は小学4年生以上		
定 員	12名		
費 用	各回ひとり500円		
対 象	第1回持物：歩きやすい運動靴・野外を歩ける服装、マスク、水筒		
申 込	4/23(金) 9:30～5/11(火) 17:00 ※申込多数の場合は抽選となります		

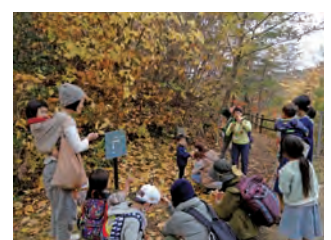


はじめのいっぽ～夜明けの森親子自然楽習～

ネイチャーゲーム・わらべうた・絵本・工作などを通して、自然との向きあい方や、森遊びの楽しさ、さまざまな石との出会いを伝えます。
6月から12月(8月除く)の第二木曜日に開催。全6回。

■講師：原 令子さん・柳谷恵子さん・小林英子さん・大嶋直子さん・三浦美奈子さん

開催日	第1回	6/10(木)	「コロコロ」
	第2回	7/8(木)	「ペタペタ」
	第3回	9/9(木)	「サラサラ」
	第4回	10/14(木)	「ゴツゴツ」
	第5回	11/11(木)	「フカフカ」
	第6回	12/9(木)	「キラキラ」
時 間	10:00～12:00		
対 象	6回とおして参加できる乳幼児の親子		
定 員	10組		
費 用	各回一組200円		
申 込	5/8(土) 9:30～5/26(水) 17:00 ※申込多数の場合は抽選となります		



中山道歴史資料館

祭祀にかかわる遺物たち

ちはやふる 神の御坂に 幣奉り
齋ふ命は 母父がため

『万葉集』巻20に、忍男という防人の歌があります。信濃国埴科郡の主帳（郡衙の第三等官）の子である彼が、天平勝宝7年（755）、防人として徴発され、筑紫国へ赴く途中で詠んだものですが、神の御坂（今の神坂峠近辺）で幣（祭祀で用いられる一種の供物）を奉り、旅の無事を祈る旅人の姿を彷彿とさせる歌として、しばしば取り上げられてきました。

古来、険しい山、長い坂道、荒れた海などは往来する人々を苦しめましたが、こうした経験から人々は道行きを妨げる恐ろしい神の存在を信じ、旅の無事を願って祭祀を行うようになりました。万葉集の中だけでも幣を詠んだ歌は19例あるそうで、祭祀の対象は峠神・天地神・海神・瀬神・その他の神々…といった具合に様々です。詠み手も長屋王や大伴家持のような中央官人から防人や遊行婦に至るまで様々で、広い社会層の人々が神々への捧げ物を伴う祭祀を行ったと考えられています。

岐阜県と長野県の境界にある神坂峠は東山道きつての難所だったことが知られていますが、そこでは神々への捧げ物と考えられる古墳時代から中世の遺物が発見されています。このような祭祀遺跡は神坂峠だけでなく、山麓などにも分布しており、東山道の経路を推定する手掛かりとなっています。写真にある山畑遺跡、平遺跡、上田遺跡からの出土品も、旅の祭祀に関わる遺物だと考えられています。



山畑遺跡出土の石製模造品（古墳時代）と
平遺跡・上田遺跡出土の陶器（平安時代）
（中津川市所蔵）

（熊崎）

苗木遠山史料館

大名の日記（苗木と江戸）

苗木藩の大名遠山家では、歴代の藩主が日記を書いていたようです。中でも江戸後期の11代友寿・12代友禄公の苗木日記・江戸日記は膨大（176冊）で貴重なものです。さらに遠山友禄は、激動の明治改元の1868年を大部な「覚秘録 巻・弐」にまとめ、さらに明治24年までを30冊の日記に残しました。苗木遠山史料館では江戸後期の日記の大半を翻刻し（太田凡平元調査員・加藤宣義調査員）、完了も間近です。参勤交代のため居住地をかえますが、日常身辺を詳しく記述していて一級の資料です。（ただし身辺に限られ、苗木領全体を見るには乏しい）

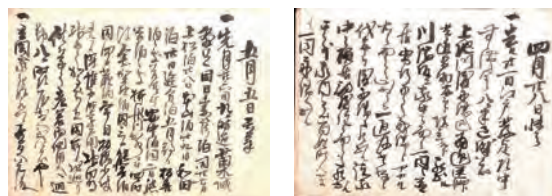
藩主が細やかな日記を残せたのは、城内各部の役所日記がおそらく毎日提出され、藩主が一覧できる仕組みがあったからではないでしょうか。家臣の出欠勤、出張、家臣家族の慶弔、家臣・客人との面接から日常行事など実に詳しいのです。

その上、日記には「そのことに付いては別に記す」とあり、別のさらに詳しい記録が残ります。例えば、8月10日（文化11年）午後、騎射稽古に並松馬場に行った、とあります。そこで、別帳「諸稽古覚 七」を見ると、その日参加した友寿公他7人の氏名と、的に

当たった本数が記録してあります。美濃（自分）6本、（堀尾）数之助5本、以下全員が毎回記録されているのです。

それに加え、11代友寿公は、先代友随公・実父友福公の日記から集録し、「おぼえ」「随想」等として残し、自らの足跡は「詠草一〜十七」（歌集）・「道之記一〜七」（参勤道中歌集）の他、「勤方手扣一〜十三」（勤方記録）等、膨大な記録を残しています。

詳しく見ると、大名日記はさらに興味が湧いてきます。



江戸日記（左）と苗木日記（右）

（千早）

子ども科学館

おさかなコーナー

子ども科学館の「おさかなコーナー」では、館で飼育しているメダカやドジョウなどのほかに、木彫りの魚たちもご覧いただけます。

この木彫りの魚は、水生生物の写実的な木彫りを制作されている福本信明さんの作品です。2017年に鉱物博物館で開催された第37回私の展示室「自然の中でともに遊んだ魚たち—木彫りの水族館—」では、福本さんの作品約120点が展示されました。その後、2019年に子ども科学館に約50点を寄贈いただきました。現在は、その中の一部を「おさかなコーナー」で紹介しています。

木から彫りだされ、見事に彩色された魚たちの生き生きとした姿をお楽しみください。



木彫りのイワナ



木彫りのカツオ

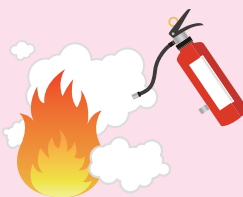


おさかなコーナー

消防講習を受けました

博物館職員を対象として、消防講習を行いました。

消防署員から、消火器の使用手順などを学んだ後、消火剤の代わりに水の入った練習用の消火器を使って、火元に見立てた的に向けて水を飛ばす体験をしました。



寄贈を受けました

2020年12月～2021年2月受贈分

鉱物博物館

下坂 康哉様 鉱物・岩石標本70点
ほか2名（鉱物標本）

ありがとうございました。

休館日

4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

□ 東山魁夷心の旅路館休館日

■ その他4館の休館日

※熊谷樞つけちギャラリーは金・土・日および国民の祝休日のみ開館

中津川市博物館

夜明けの森きらめきパーク
中津川市鉱物博物館

〒508-0101 中津川市苗木639番地の15
JR中津川駅からバス「夜明けの森」下車徒歩約40分

FAX 0573-67-2191

☎ 0573-67-2110 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/m/>

わくわくドーム
中津川市子ども科学館

〒508-0011 中津川市駒場1657番地の1
JR中津川駅から徒歩約20分

FAX 0573-66-9171

☎ 0573-66-9090 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/s/>

苗木城跡歴史の広場
中津川市苗木遠山史料館

〒508-0101 中津川市苗木2897番地の2
JR中津川駅からバス「苗木」下車徒歩約20分

FAX 0573-66-9290

☎ 0573-66-8181 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/t/>

中津川宿を中心とした歴史の旅

中津川市中山道歴史資料館

〒508-0041 中津川市本町2丁目2番地21号

JR中津川駅から徒歩約10分

FAX 0573-66-7021

☎ 0573-66-6888 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/n/>

木曾谷に抱かれた美術館

中津川市東山魁夷心の旅路館

〒508-0501 中津川市山口1番地15

中央自動車道「中津川IC」から車で約25分「道の駅膳母内」

FAX 0573-75-5225

☎ 0573-75-5222 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/k/>

山と青川の小さな美術館

熊谷樞つけちギャラリー

〒508-0351 中津川市付知町4956番地の52

(アートピア付知芸プラザ内)

中央自動車道「中津川IC」から車で約40分

☎ 0573-82-4911 <http://www.kaya-kumagai.jp>

中津川市博物館だより

恵那山

Vol.22, No. 1

2021年4月発行

編集 中津川市鉱物博物館

〒508-0101 岐阜県中津川市苗木639-15

TEL:0573-67-2110 / FAX:0573-67-2191